

2017年・2019年WEBアンケート 共通質問項目回答比較

ビジョン策定委員会

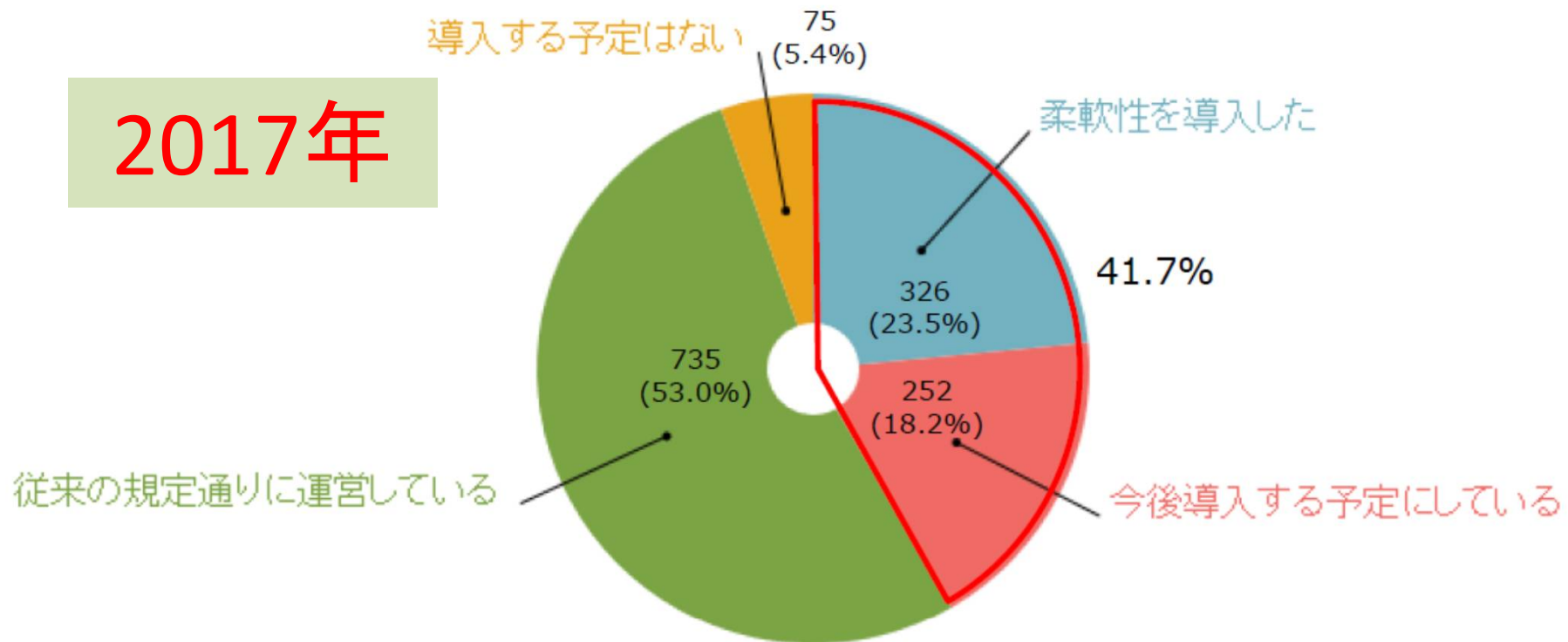
1. クラブ運営の柔軟性導入 実態について

- 2017年調査では、柔軟性を導入したかどうか、導入(予定)の場合、例会、出席、会員身分のどれかを訊いた。
- 2019年調査では、導入実態の他に、導入の効果も訊いた。

回答結果まとめ(全体数)

3. 2016年規定審議会における、クラブ運営に大幅な柔軟性（例会、出席、会員身分）の導入について、クラブとしてどのように対応しましたか？

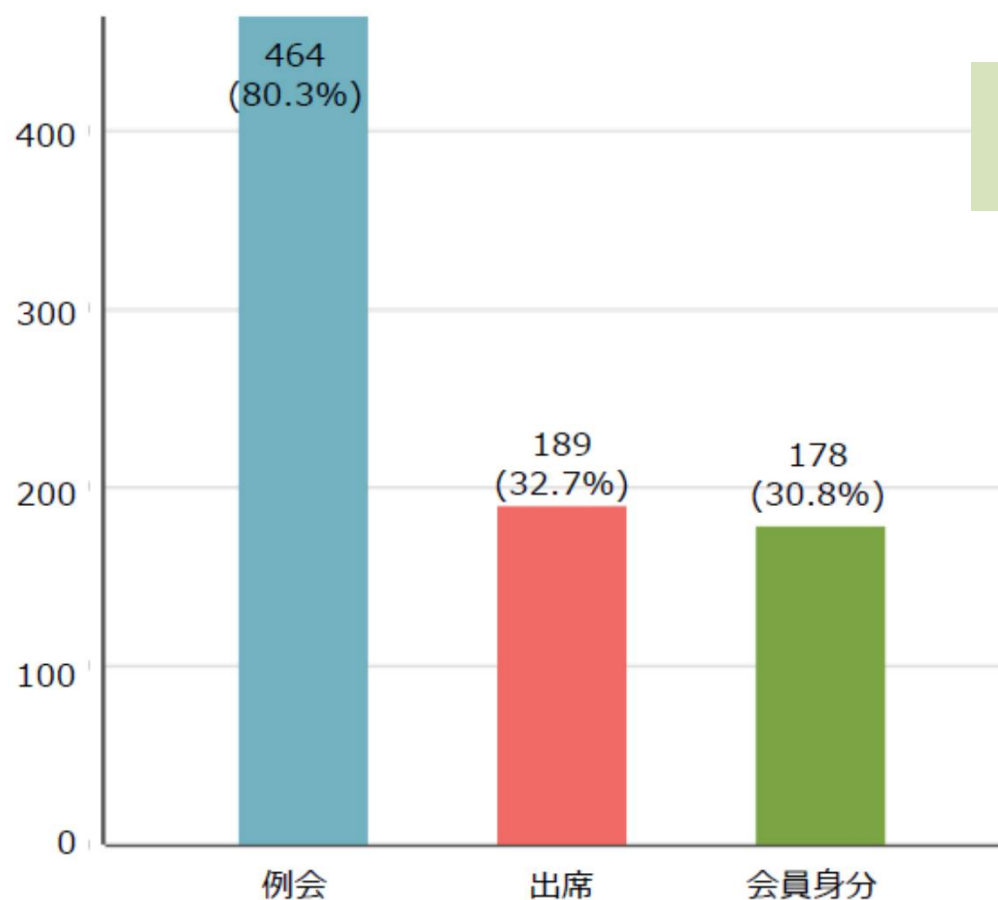
2017年



規定審議会の内容を活用するクラブは41%にとどまりました。この設問での「対応」に解釈が異なるかもしれませんが、保守的なクラブ運営を進めるか？様子を見るクラブが多いという結果となりました。アンケートに回答された「マンネリ化」への対応がCOLの柔軟性の導入に結びついているか？検討する必要もあると思います。

回答結果まとめ(全体数)

「柔軟性を導入した」、または、「今後導入する予定にしている」と答えた方は導入した
または、導入予定のものをご回答ください。(複数回答可)



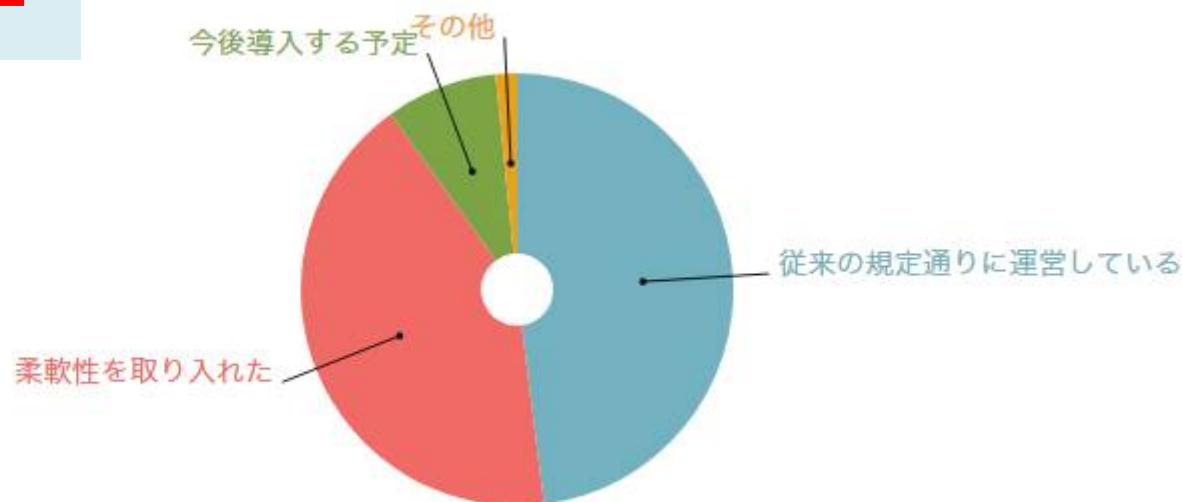
2017年

柔軟性の項目で「例会」を工夫しようとするクラブが圧倒的に多い結果となりました。

1. 2016年規定審議会において、クラブ運営に大幅な柔軟性（例会、出席、会員身分）が認められました。あなたのクラブではどのように対応していますか？

半数以上のクラブが従来通りまたは検討中と柔軟性への取り入れを見送っているといえます

2019年

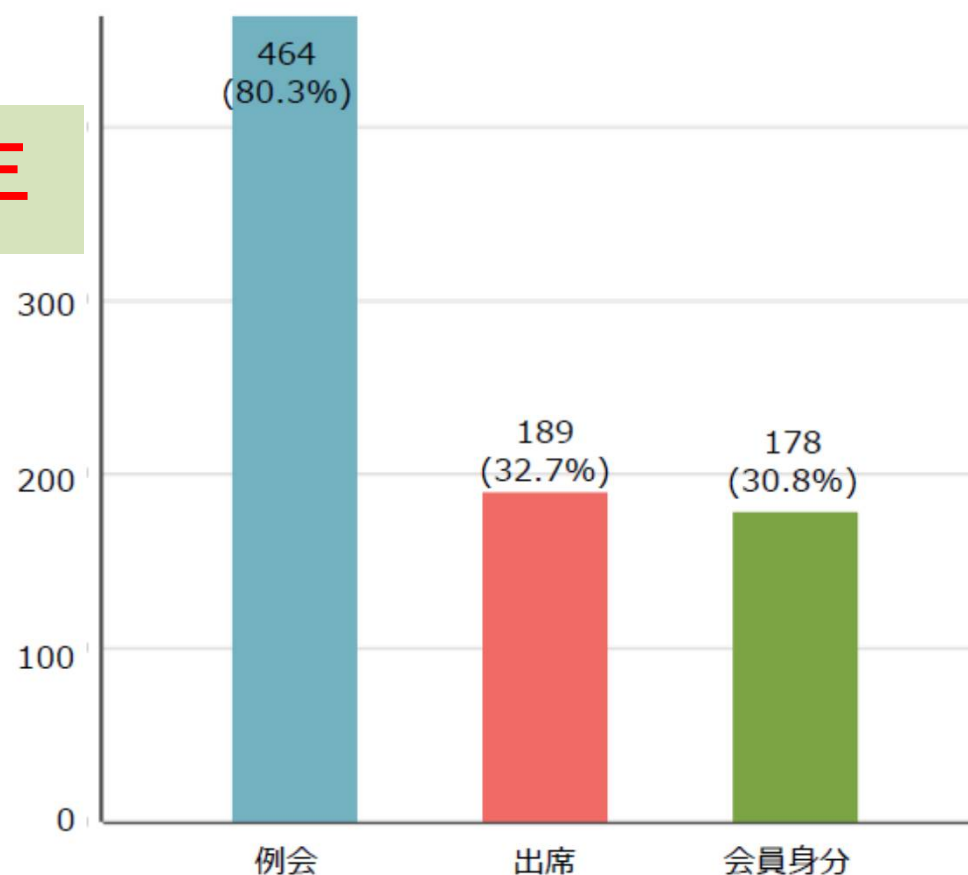


◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	従来の規定通りに運営している	516	48.00%
2	柔軟性を取り入れた	452	42.05%
3	今後導入する予定	90	8.37%
4	その他	17	1.58%
	回答者数	1075	

回答結果まとめ(全体数)

「柔軟性を導入した」、または、「今後導入する予定にしている」と答えた方は導入した
または、導入予定のものをご回答ください。(複数回答可)

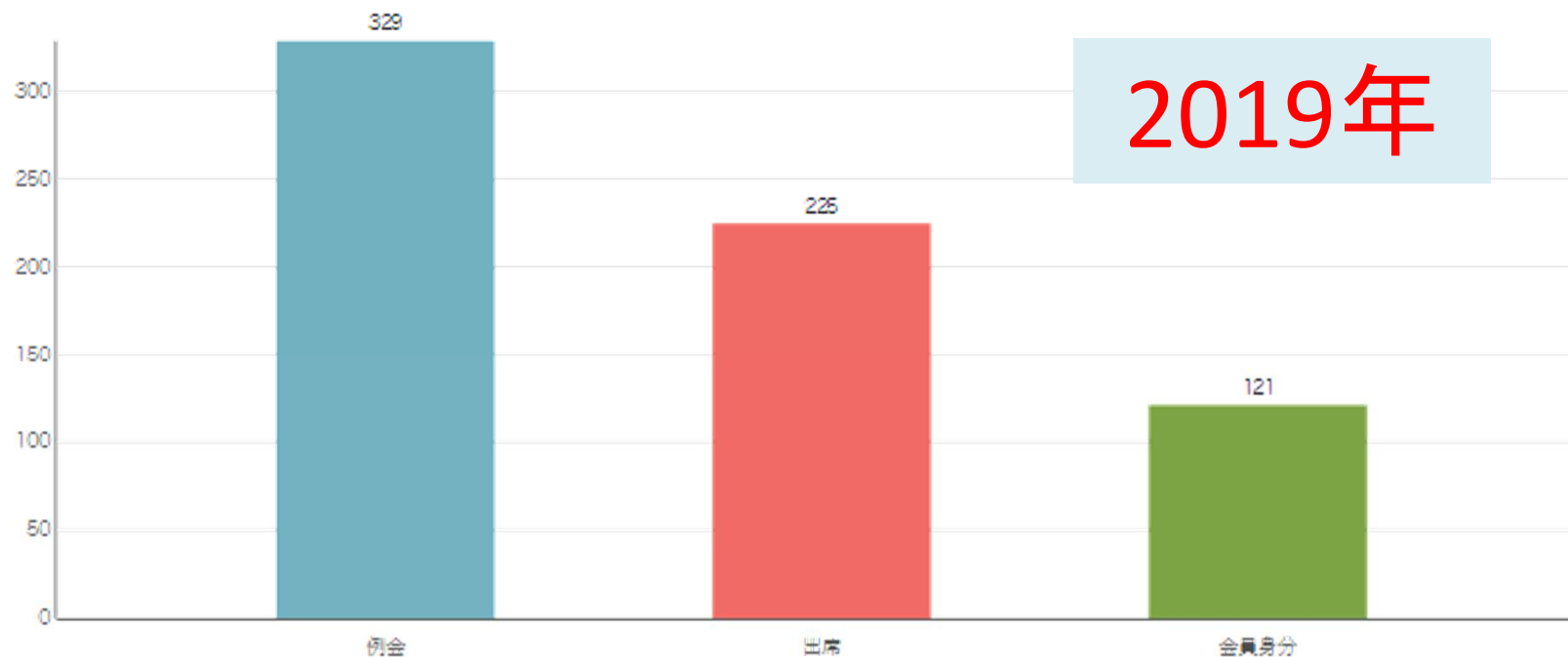
2017年



柔軟性の項目で「例会」を工夫しようとするクラブが圧倒的に多い結果となりました。

「柔軟性を取り入れた」と答えた方は取り入れた事柄で当てはまるものを選択してください（複数選択可）

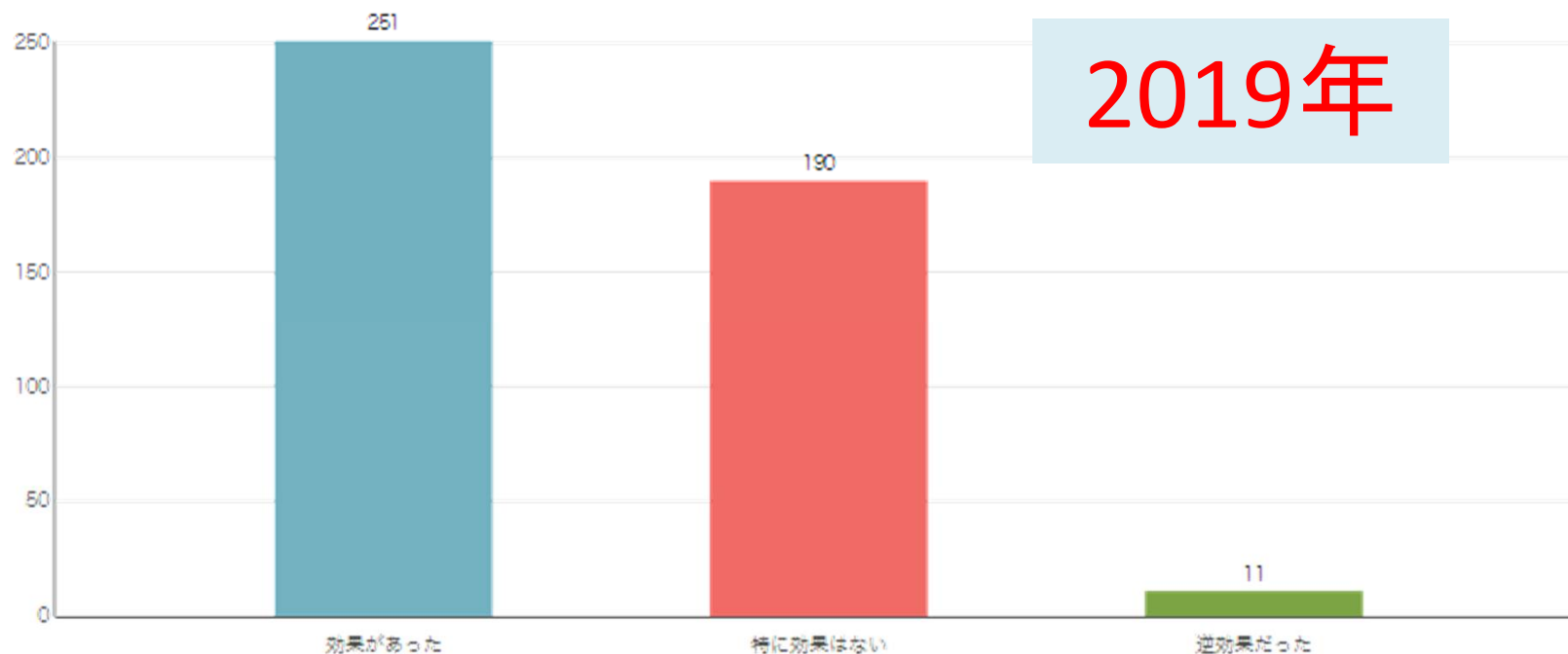
柔軟性を取り入れたと答えたクラブの7割が例会に対してだったといえます。
会員身分については約1/4に収まっています



◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	例会	329	72.79%
2	出席	225	49.78%
3	会員身分	121	26.77%
	回答者数	452	

柔軟性を取り入れたクラブに、その効果についてお聞きします。

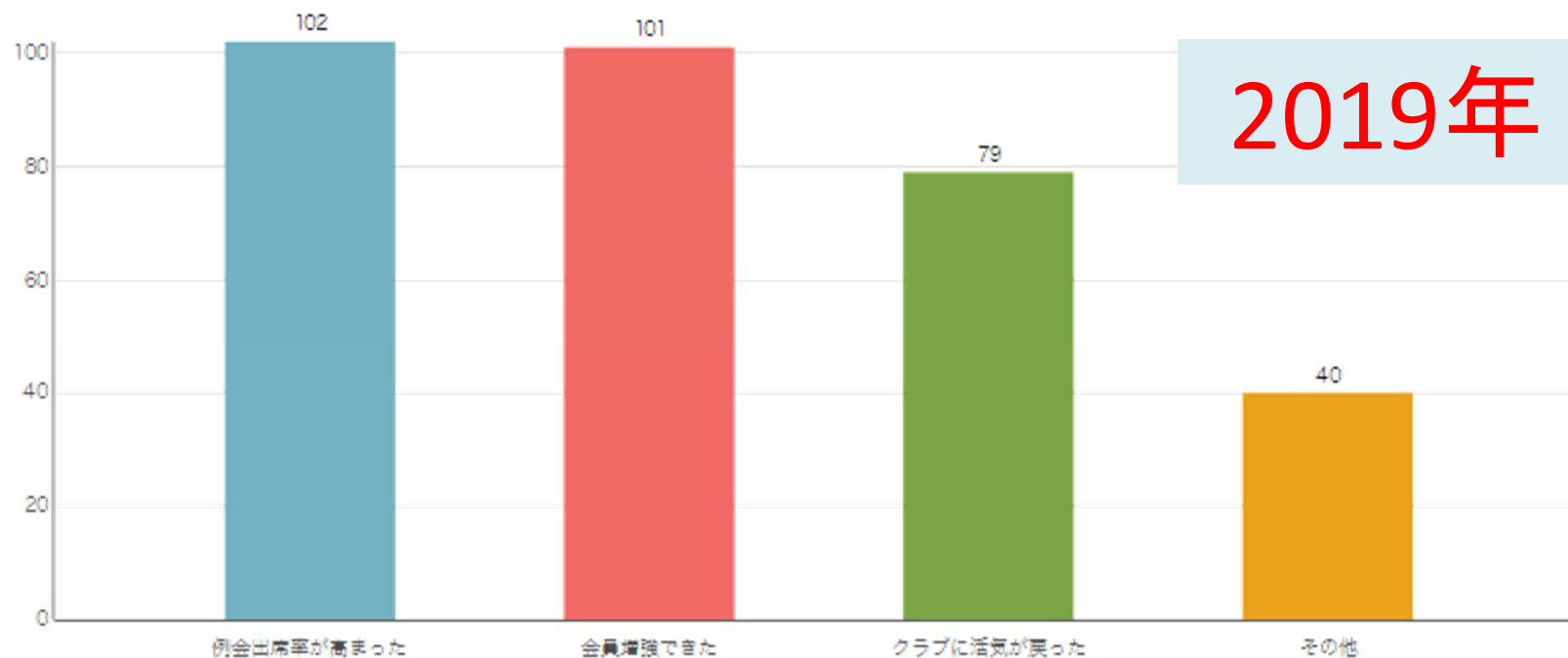
半数以上のクラブで効果があったとのことですが、特に変わらなかったクラブも4割あり、なお一部のクラブもでは、逆効果になってしまったクラブもあったようです



◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	効果があった	251	55.53%
2	特に効果はない	190	42.04%
3	逆効果だった	11	2.43%
	回答者数	452	

「効果があった」と回答した方は効果をお答えください（複数選択可）

効果があったと感じたクラブでは「出席率の向上」「会員増強」が4割を超え、1/3のクラブで「活気が戻った」という結果が出ています



◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	例会出席率が高まった	102	40.64%
2	会員増強できた	101	40.24%
3	クラブに活気が戻った	79	31.47%
4	その他	40	15.94%
	回答者数	251	

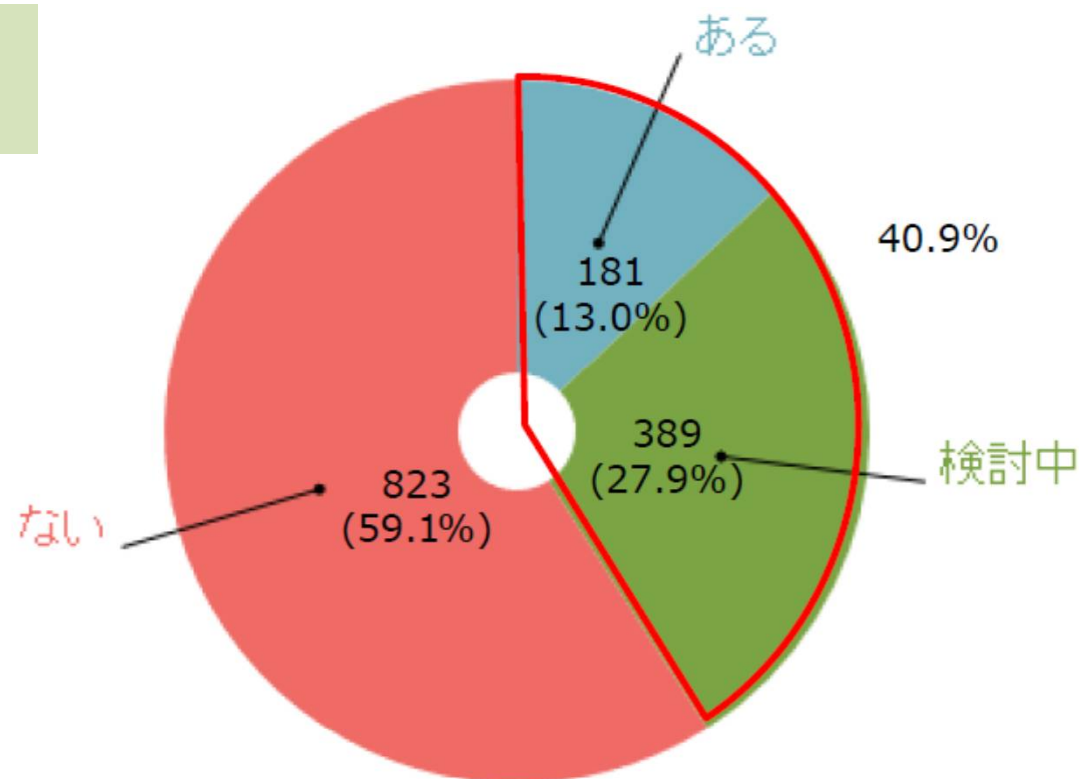
2. クラブのビジョン・戦略計画 について

- ・2017年は明文化されたビジョン・戦略計画があるかどうか、それは何年先を視野に入れたものかを訊いた。
- ・2019年は、10年先以上のビジョンと、3～5年先の戦略計画（行動計画）とを分けてその有無を訊いた。

回答結果まとめ(全体数)

・明文化されたビジョン・戦略計画はありますか？

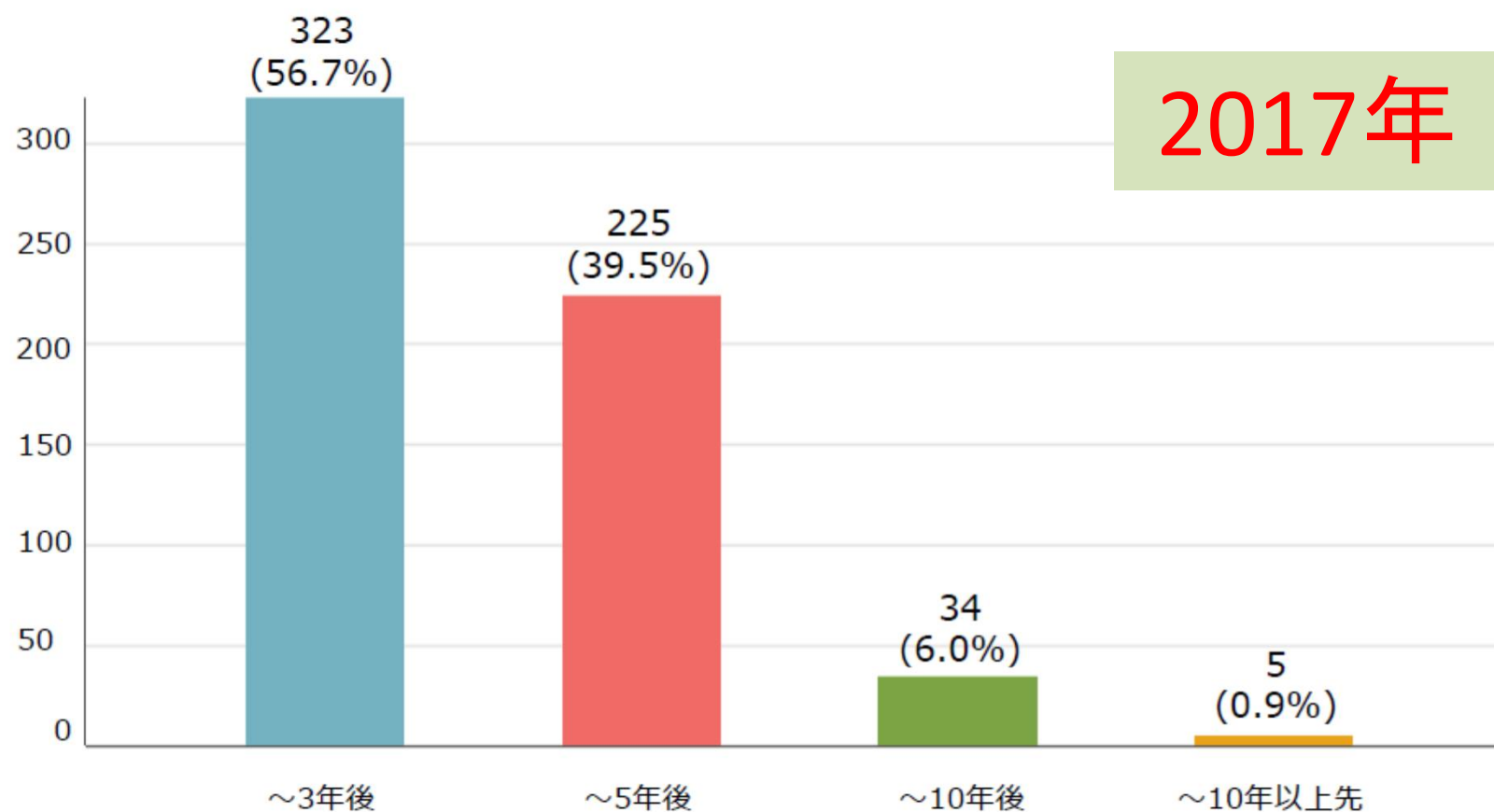
2017年



約40%のクラブがビジョン・戦略計画があるもしくは検討中といった結果となりました。
しかし60%のクラブが戦略計画を作成していないこともわかりました。

回答結果まとめ(全体数)

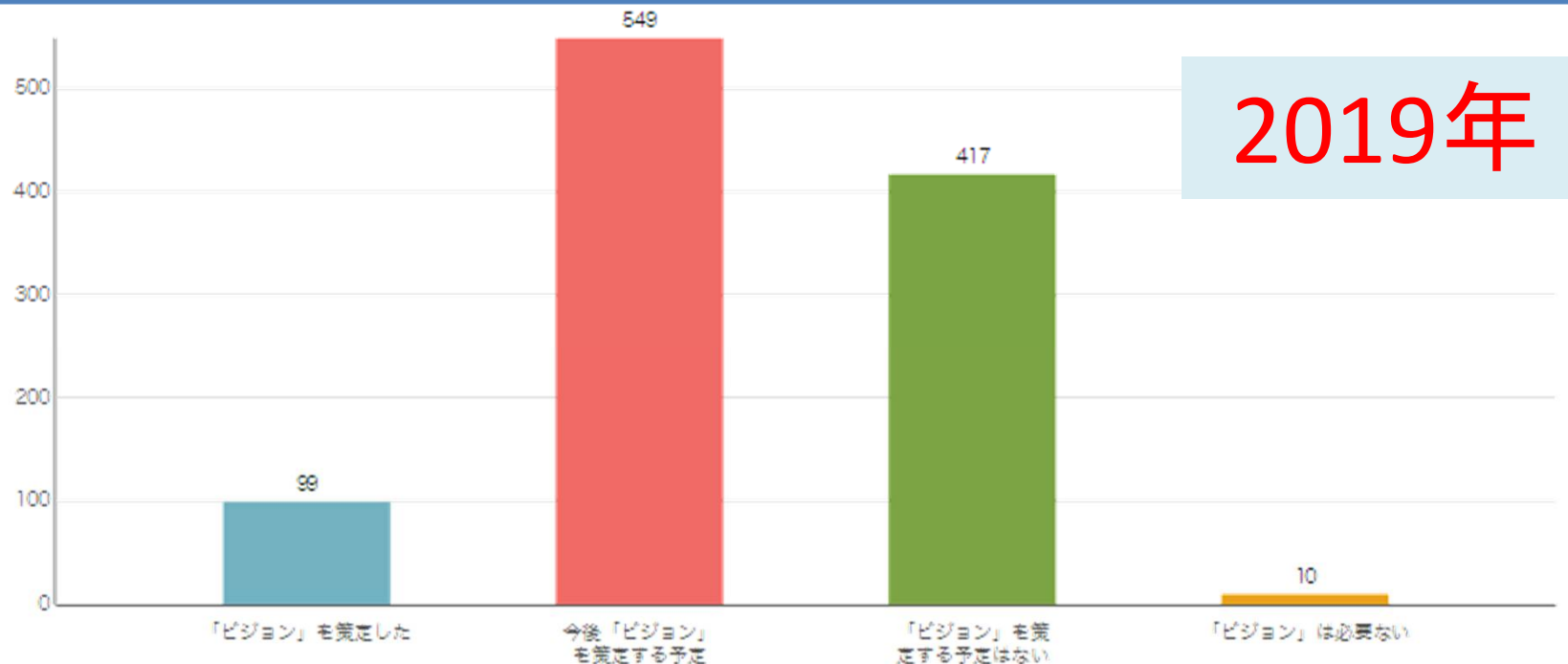
ビジョン・戦略計画がある、または検討中と答えた方へ
それは何年後ぐらいを視野に入れた計画でしょうか？



3年後までを視野に入れた計画が多く、短期的に結果を出す
計画があるクラブが多い結果となりました。

2. クラブの「ビジョン」と「戦略計画」について。あなたのクラブには、10年以上先のクラブの「ビジョン」（クラブのあるべき姿を描いた将来像）がありますか？

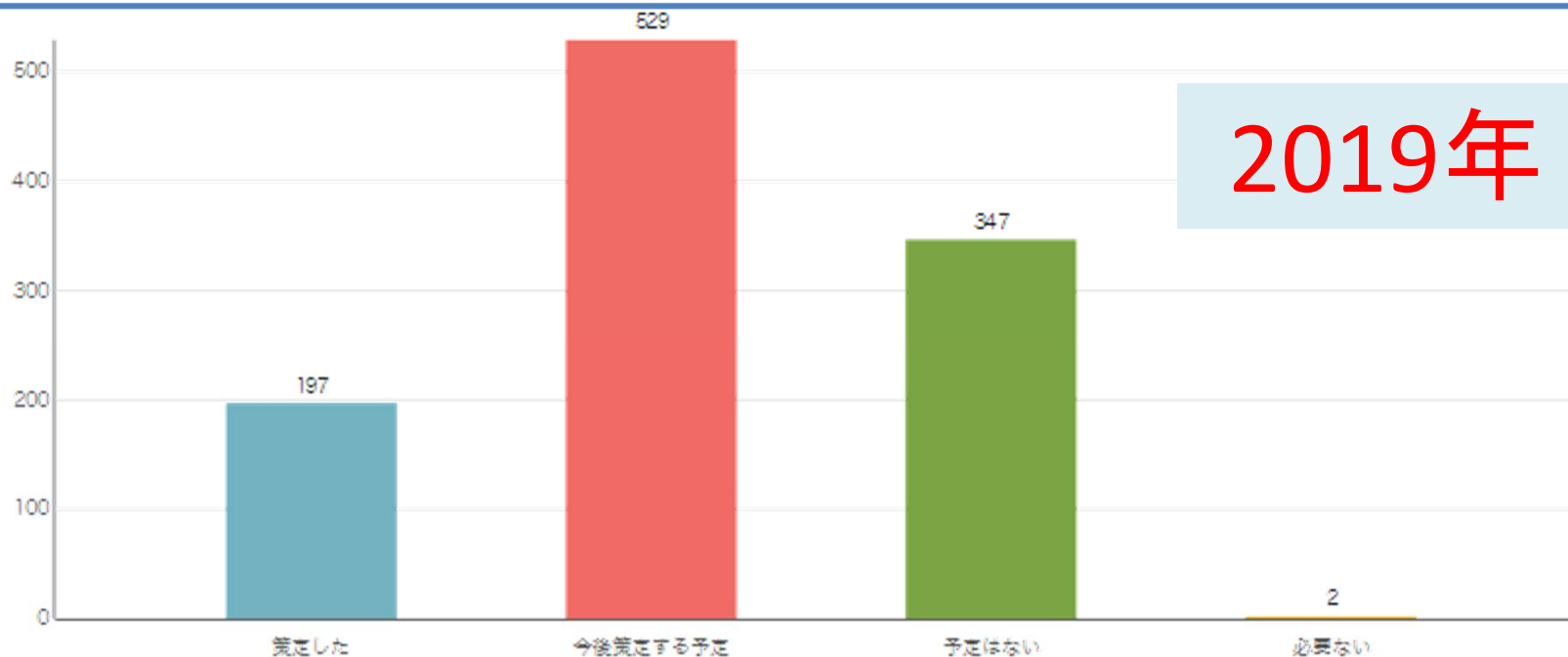
ビジョンの策定が済んでいるのは1割に満たないですが、半数以上が今後ビジョンを策定する予定とのことです。しかし、4割のクラブではビジョンを策定する予定がないようです



◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	「ビジョン」を策定した	99	9.21%
2	今後「ビジョン」を策定する予定	549	51.07%
3	「ビジョン」を策定する予定はない	417	38.79%
4	「ビジョン」は必要ない	10	0.93%
回答者数		1075	

あなたのクラブには、今後3～5年の、目標設定を含んだ「戦略計画」（行動計画 Action Plan）がありますか？

戦略計画を立てているクラブは約2割、今後策定する予定は約半数を占めています。しかし、約1/3は策定する予定がないようです



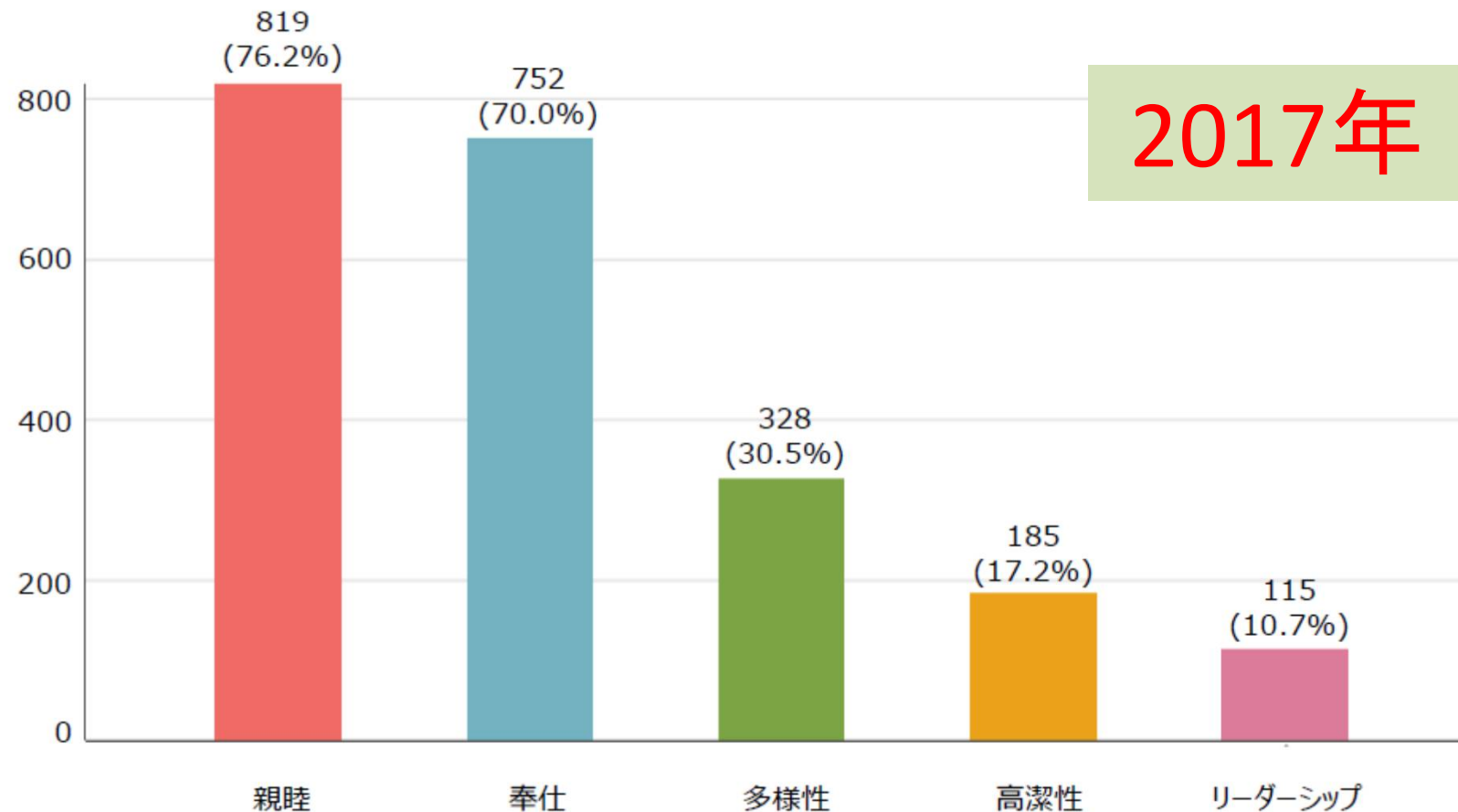
◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	策定した	197	18.33%
2	今後策定する予定	529	49.21%
3	予定はない	347	32.28%
4	必要ない	2	0.19%
	回答者数	1075	

3. 中核的価値観について

- ・2017年は会長に対して、2019年は、クラブ会員に対して、重要と考える中核的価値観を選択(複数回答)していただいた。

回答結果まとめ(全体数)

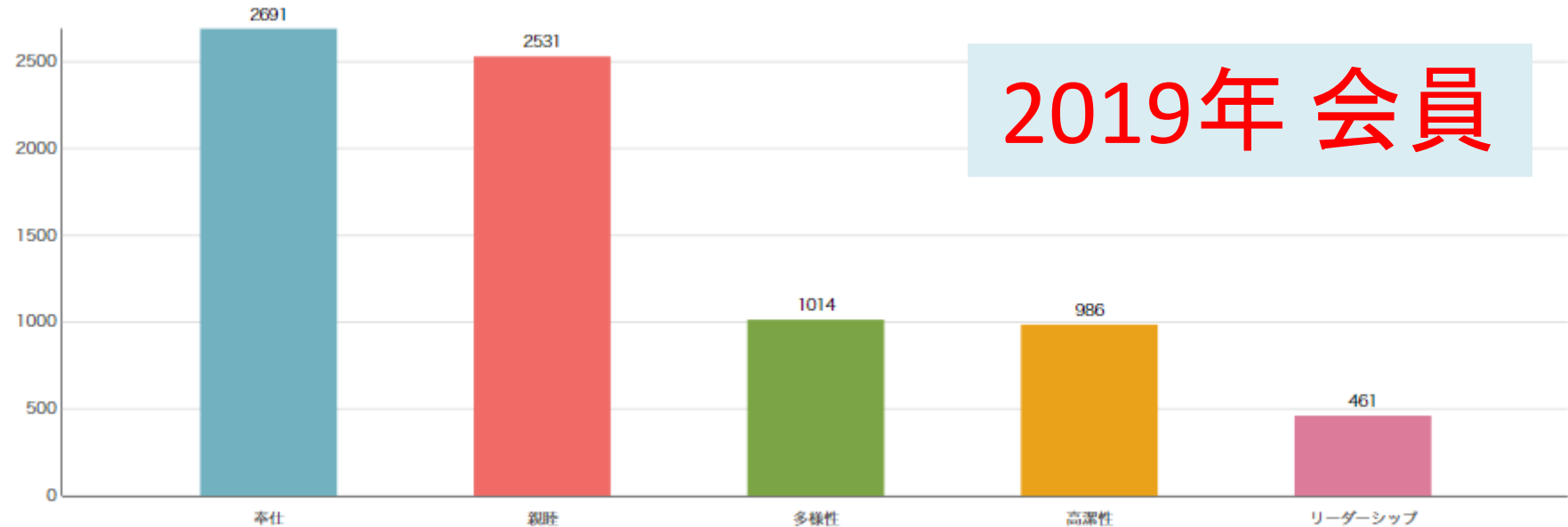
「内容を十分理解している」または「ある程度理解している」と答えた方へ
・戦略計画が示す中核的価値観の中で貴クラブが重要視しているものは何ですか？（複数回答可）



親睦と奉仕が多い結果となりました。日本のロータリアンは、やはり仲間と接すること、「親睦やクラブ奉仕」を重視していると考えられます。

9.あなたが重要だと考えるロータリーの中核的価値観は何ですか。（複数回答可）

「奉仕」「親睦」が約7割と大多数を占めています



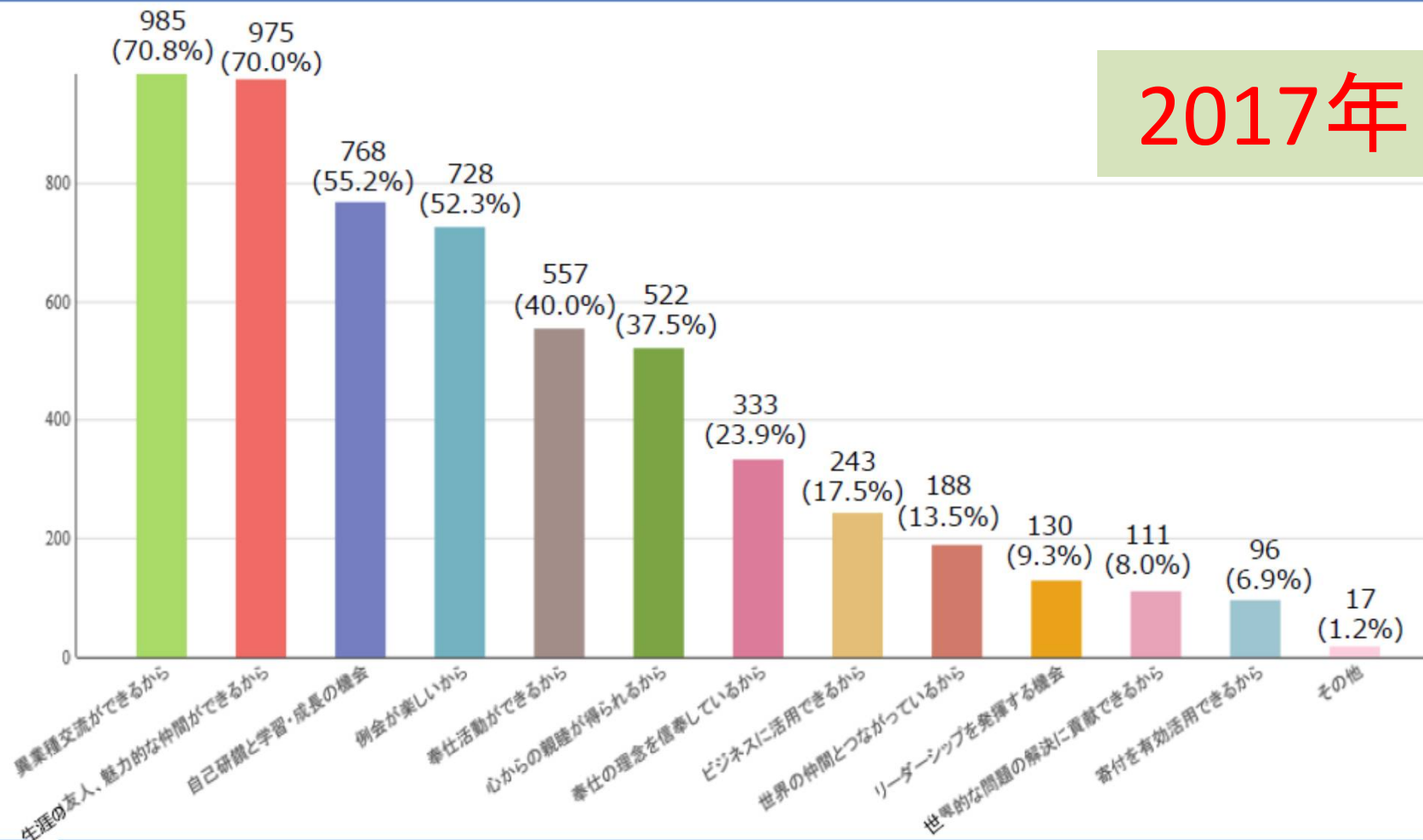
◇	回答選択肢 ◇	回答数 ◇	回答%
1	奉仕	2691	73.81%
2	親睦	2531	69.42%
3	多様性	1014	27.81%
4	高潔性	986	27.04%
5	リーダーシップ	461	12.64%
	回答者数	3646	

4. ロータリーを続ける理由について

- ・2017年は会長に対して、2019年はクラブ会員に対して訊いた。
- ・2017年と2019年とでは質問の仕方、選択肢を少し変えている。

回答結果まとめ(全体数)

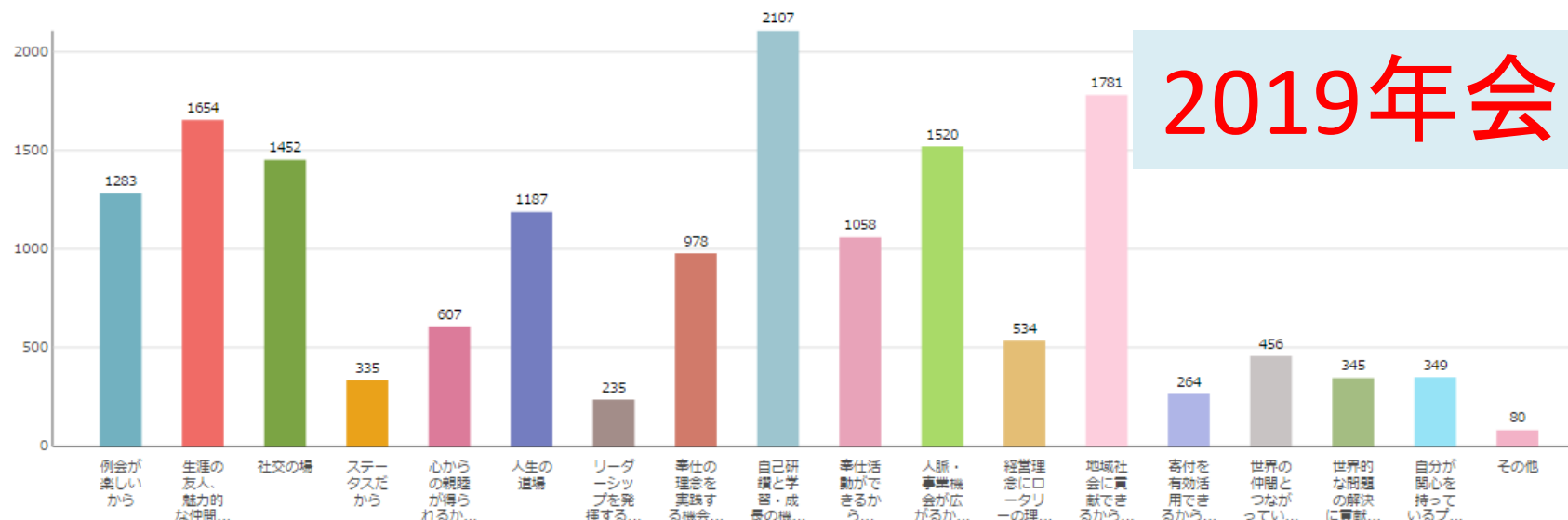
2. 会員がロータリーを続ける理由は何だと思いますか？（複数回答可）



異業種交流、生涯の友ができるといった項目が上位でした。次に自己の成長です。奉仕活動を実践したいという期待より、他人とのかかわりが大切であるという結果となっています。

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？ (あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「自己研鑽と学習・成長の機会」に価値があると約6割の会員が思っているようです



2019年会員

順位	回答選択肢	回答数	回答%
1	例会が楽しいから	1283	35.19%
2	生涯の友人、魅力的な仲間ができたから	1654	45.36%
3	社交の場	1452	39.82%
4	ステータスだから	335	9.19%
5	心からの親睦が得られるから	607	16.65%
6	人生の道場	1187	32.56%
7	リーダーシップを発揮する機会	235	6.45%
8	奉仕の理念を実践する機会	978	26.82%
9	自己研鑽と学習・成長の機会	2107	57.79%
10	奉仕活動ができるから	1058	29.02%
11	人脈・事業機会が広がるから	1520	41.69%
12	経営理念にロータリーの理念が生かせるから	534	14.65%
13	地域社会に貢献できるから	1781	48.85%
14	寄付を有効活用できるから	264	7.24%
15	世界の仲間とつながっているから	456	12.51%
16	世界的な問題の解決に貢献できるから	345	9.46%
17	自分が興味を持っているプログラム・プロジェクトに参加できる機会がある	349	9.57%
18	その他	80	2.19%
	回答者数	3646	